

## 女性の体調をデータで可視化 ライフステージに応じた支援を届ける

Flora株式会社

代表取締役

クレシェンコアンナ



### 空手家から新たな道へ

私は2020年に京都で、女性の健康を支えるフェムテックスター「Flora」を設立しました。女性の体調をデータで可視化し、月経・妊娠・更年期などライフステージに応じた支援を届けることで、全ての女性が自分らしく輝ける社会をつくりたい——その思いが事業の原点 있습니다。

ウクライナで育った私は、幼い頃から空手に打ち込み、東京オリンピック出場を夢見て17年に留学生として来日しました。語学学校

や京都大学に通いながら練習を続けましたが、代表入りはかないませんでした。夢を失つて無気力でしたが、一時帰国した際に母から「そんなに嫌ならもう日本に行かなくていいよ」と言われ、負けず嫌いな私は「日本で何かを成し遂げたい」と心に火がつきました。

次に進む道を模索する中、人生を決定づける出来事が起こりました。いとこが妊娠合併症から産前うつを発症し、出産後に第二子が亡くなってしまったのです。同じような悲劇を繰り返したくないと突き動かされました。女性の健康に関する論文やデータを必死に読み、世界中の女性のライフステージで正しい情報や対処法が行き届いていない現実を知りました。月経、妊娠、出産、更年期——あらゆる段階で女性は苦しみを抱えていて、どれも本来は適切に支えられるべきものなのに「我慢する

もの」とされてきたのです。この構造を変え、苦しみや我慢から全ての女性を解放したい。そんな使命感の下、私は起業を決意しました。

### 企業の健康経営をサポート

もの」とされてきたのです。この構造を変え、苦しみや我慢から全ての女性を解放したい。そんな使命感の下、私は起業を決意しました。

離職防止といった経営課題の解決に直結する仕組みとして、多くの企業に導入いただいています。

起業当初は、女性の健康課題と

「個人の問題ではなく経営課題」という認識が広がってきました。

フェムテックという言葉が特別なものでなくなる世の中を夢見て、これからも日本から世界に向かって、女性の健康を取り巻く社会の構造を変えたいと思います。

会社データ	
社名	Flora株式会社(フローラ)
所在地	京都府京都市左京区吉田橋町32番地
創業	2020年
事業概要	情報通信業（月経妊活アプリ・法人向け健康経営サービスの開発運営、データ活用）

【京都商工会議所】

HPはこちら

